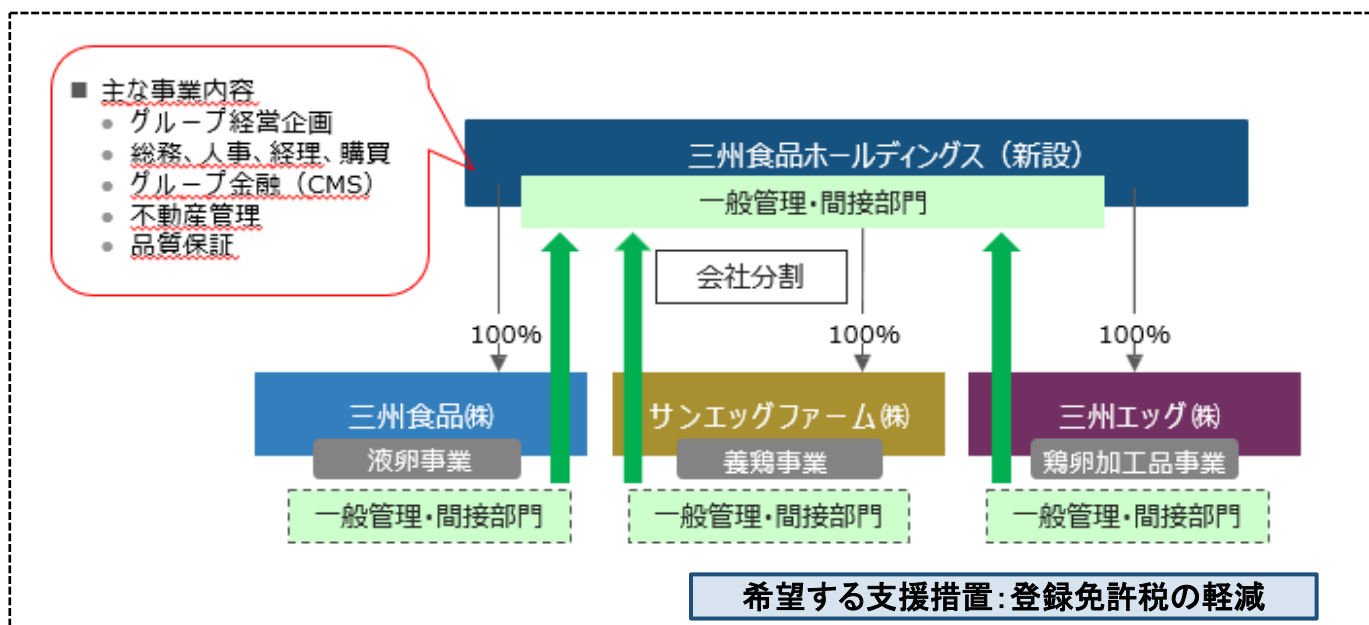


三州食品ホールディングス株式会社ほか3社の「事業再編計画」のポイント

三州食品株式会社、三州エッグ株式会社及びサンエッグファーム株式会社の一般管理・間接部門(経営管理、不動産管理、グループ品質保証)を、会社分割により、それらの親会社である三州食品ホールディングス株式会社へ承継を行う。

これにより、三州食品ホールディングス株式会社において一貫した品質管理体制の構築等、事業活動の一層の効率化を図り、子会社3社が原料卵の生産等の本業に注力することで、経営資源の最適配置、生産性の向上を図り、企業価値の更なる向上を目指す。



【生産性の向上】

- ・従業員1人あたり付加価値額を令和11年3月までに9.51%向上させる。

【財務の健全性】

- ・三州食品ホールディングス株式会社
有利子負債／キャッシュフロー ▲9.3倍、経常収支比率 160.0%
- ・三州食品株式会社
有利子負債／キャッシュフロー ▲3.1倍、経常収支比率 108.9%
- ・三州エッグ株式会社
有利子負債／キャッシュフロー ▲3.0倍、経常収支比率 123.4%
- ・サンエッグファーム株式会社
有利子負債／キャッシュフロー ▲3.2倍、経常収支比率 110.8%

【新商品の開発】

- ・新商品であるロングライフ商品当の高付加価値商品の売上高を、計画最終年度(令和10年度)において、総売上高比1%以上とする。

【計画の実施期間】

- ・令和8年4月～令和11年3月